

長野市の公園整備について

建設担当

長野市緑を豊かにする委員会

令和5年12月13日

公園の分類

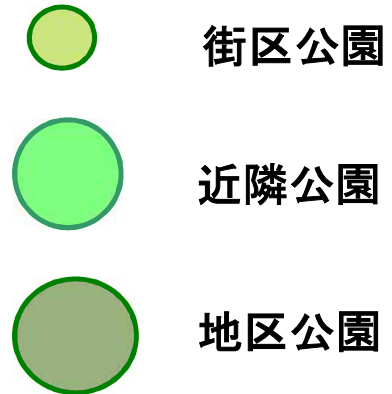
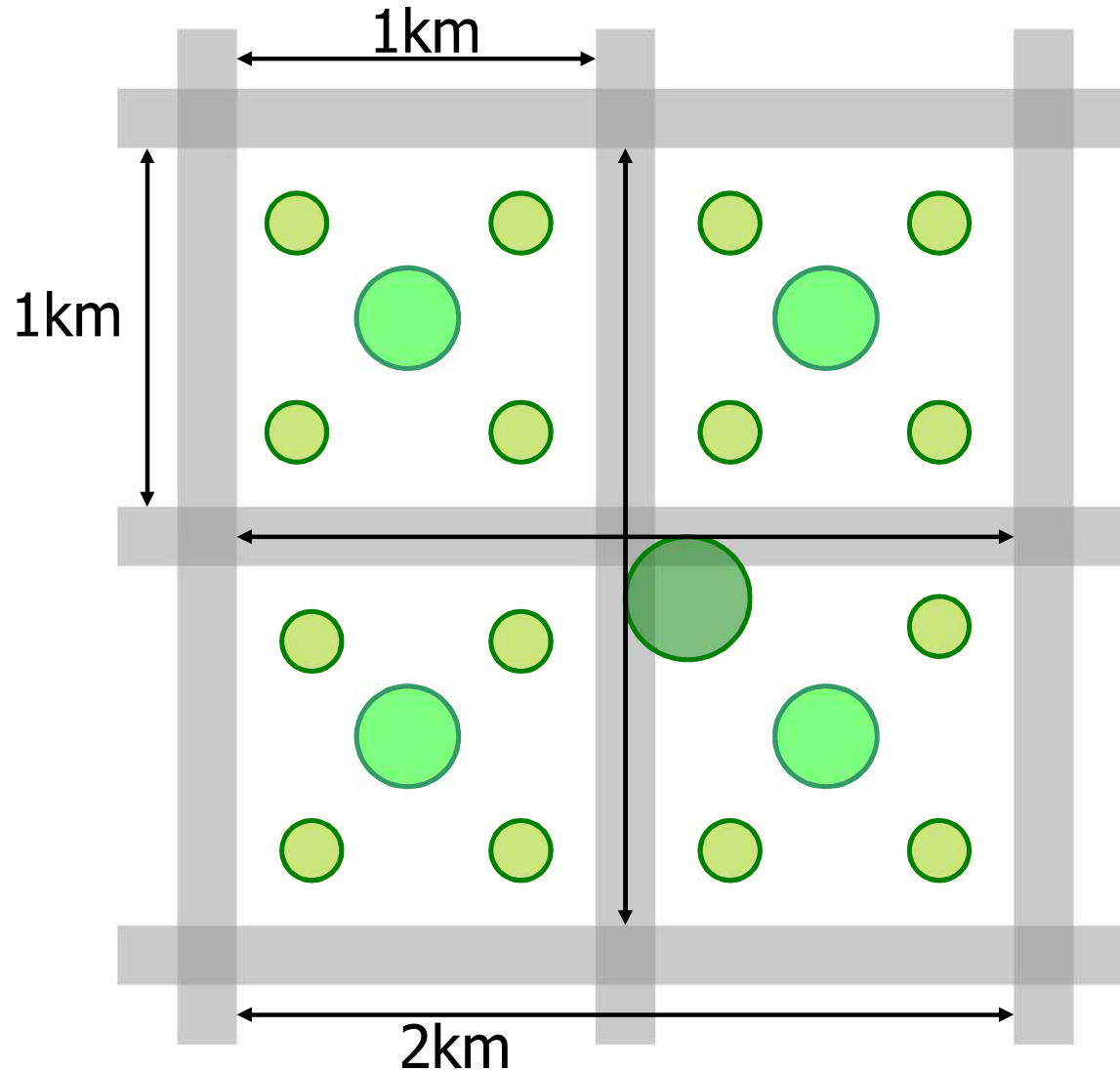
一般に「公園」と呼ばれるものは、大きく2つに分類される。

- 自然公園 ••• 自然公園法（環境省）
（妙高戸隠連山国立公園、
妙義荒船佐久高原国定公園など）
- 都市公園 ••• 都市公園法（国土交通省）
（国営アルプスあづみの公園、
県営若里公園、城山公園など）

都市公園の種類

種類	種別	内容
住区基幹公園	街区公園	南千歳公園、To i G o 広場ほか
	近隣公園	美和公園、和田公園ほか
	地区公園	若里公園、青垣公園ほか
都市基幹公園	総合公園	城山公園、川中島古戦場史跡公園ほか
	運動公園	長野運動公園、南長野運動公園
国営公園		アルプスあづみの公園、越後丘陵公園ほか
その他	特殊公園	地附山公園、茶臼山動物園など
	都市緑地	犀川緑地、犀川第二緑地など

都市公園の配置の考え方



住区レベル

(4近隣住区)

標準面積: 400ha
(2km × 2km)

標準人口:
40,000人

街区公園 16箇所

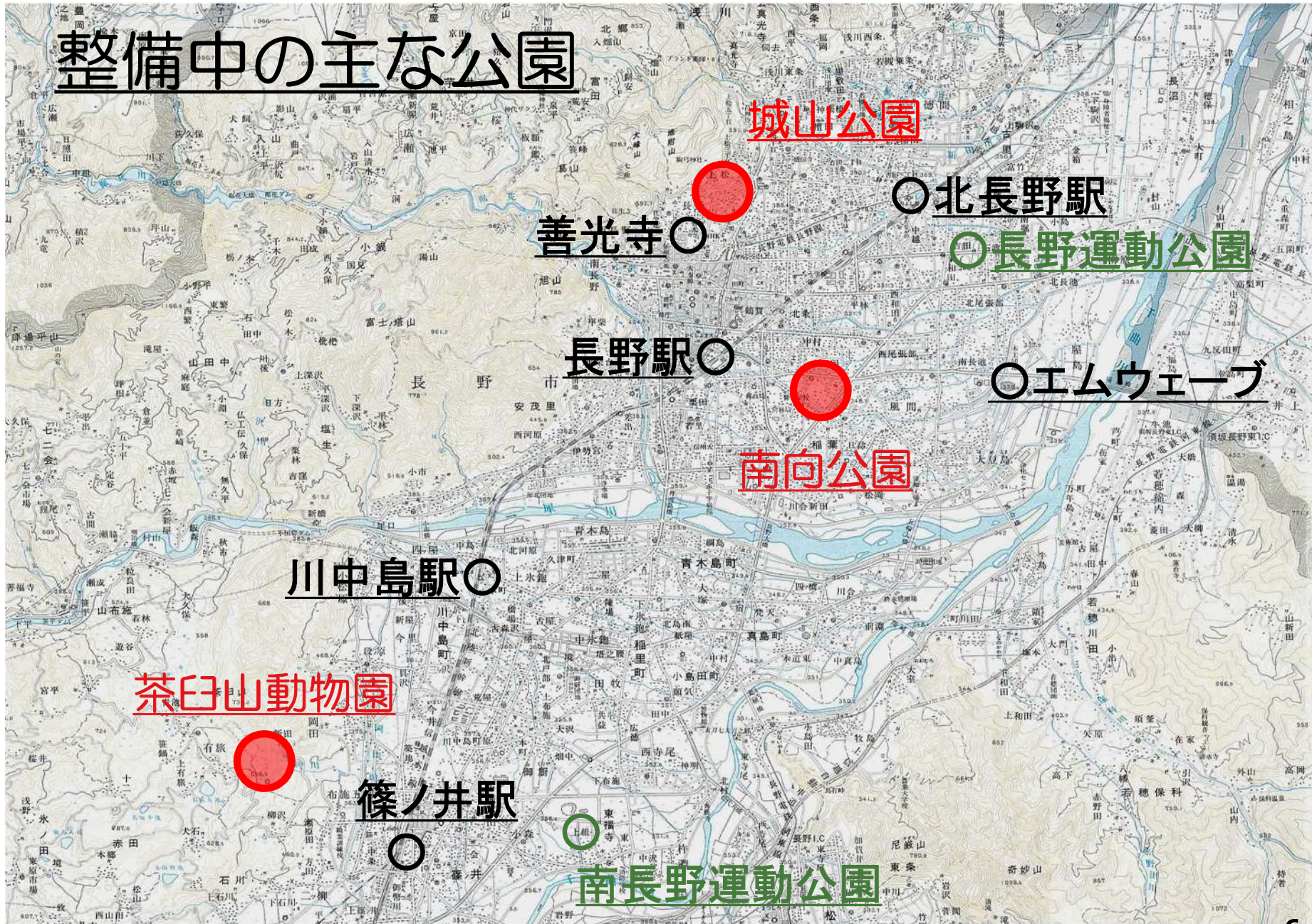
近隣公園 4箇所

地区公園 1箇所

公園整備の方針

- 近隣住民の要望や意見を取り入れた「市民参加型」の整備。
- 自然環境の保全や防災機能を確保や、ふれあいやレクリエーションの場を創出。
- 子供からお年寄りまで、幅広い年代に対応した施設整備。
- 地域の配置バランスを考慮した計画的な整備。

整備中の主な公園



城山公園

○北長野駅

善光寺○

○長野運動公園

長野駅○

○エムウェーブ

南向公園

川中島駅○

茶臼山動物園

篠ノ井駅

○南長野運動公園

城山公園再整備事業

城山公園再整備基本構想ゾーニング図

ふれあいの森ゾーン 再整備計画

- 少年科学センター ⇒ (仮称) ながのこども館
- 駐車場整備
公園利用促進、周辺交通環境整備のため、駐車場の増設及び改修を実施(令和5年7月末完了)。設置管理許可制度により長野市開発公社が整備。今後、管理運営を行う。
駐車場の適正利用を図るため有料化を予定(施設利用者への割引適用等を検討中)。

芸術の庭ゾーン

- 噴水広場 再整備完了(令和3年7月)
善光寺との一体性を高め利用を促進

交流の丘ゾーン 再整備計画

今後、民活導入の可能性も調査し、城山公園再整備協議会での議論等を通じて整備の方向性を検討する。



(仮称)ながのこども館整備事業

位置図



事業経過

- R4.3 長野市および事業者基本協定締結
※プロポーザル方式(設計・施工一括発注)
- R4.4 設計検討委員会設置 設計業務
- R5.1 交付金事業計画提出
※デジタル田園都市国家構想交付金
(地方創生拠点整備タイプ) 2次補正
- R5.3 国 交付金事業認定(内閣府)
市 3月補正予算議決
- R5.5 整備工事仮契約(5月22日)
- R5.6 整備工事本契約(6月23日議決)
- R5.8~ 愛称募集
- R5.10 愛称選考
- R5.12 施設設置に係る都市公園条例改正
- R6.1~ 指定管理者募集・選考
- R6.3 施設整備工事竣工
- R6.6 指定管理者選定
- R6.夏 オープン

(仮称)ながのこども館イメージ

旧少年科学センター

小学生から中学生が対象の
展示学習を主とした科学館・博物館的施設

- ・生活の身近な科学や最新科学の展示
- ・ヘリ、電車、自動車等の乗り物展示
- ・サイエンスショー、工作教室
- ・ボールプールや滑り台等の施設あり



(仮称)ながのこども館

幼児から小学生の成長過程に必要な動きや
経験を親子一緒に体験できる体験型施設

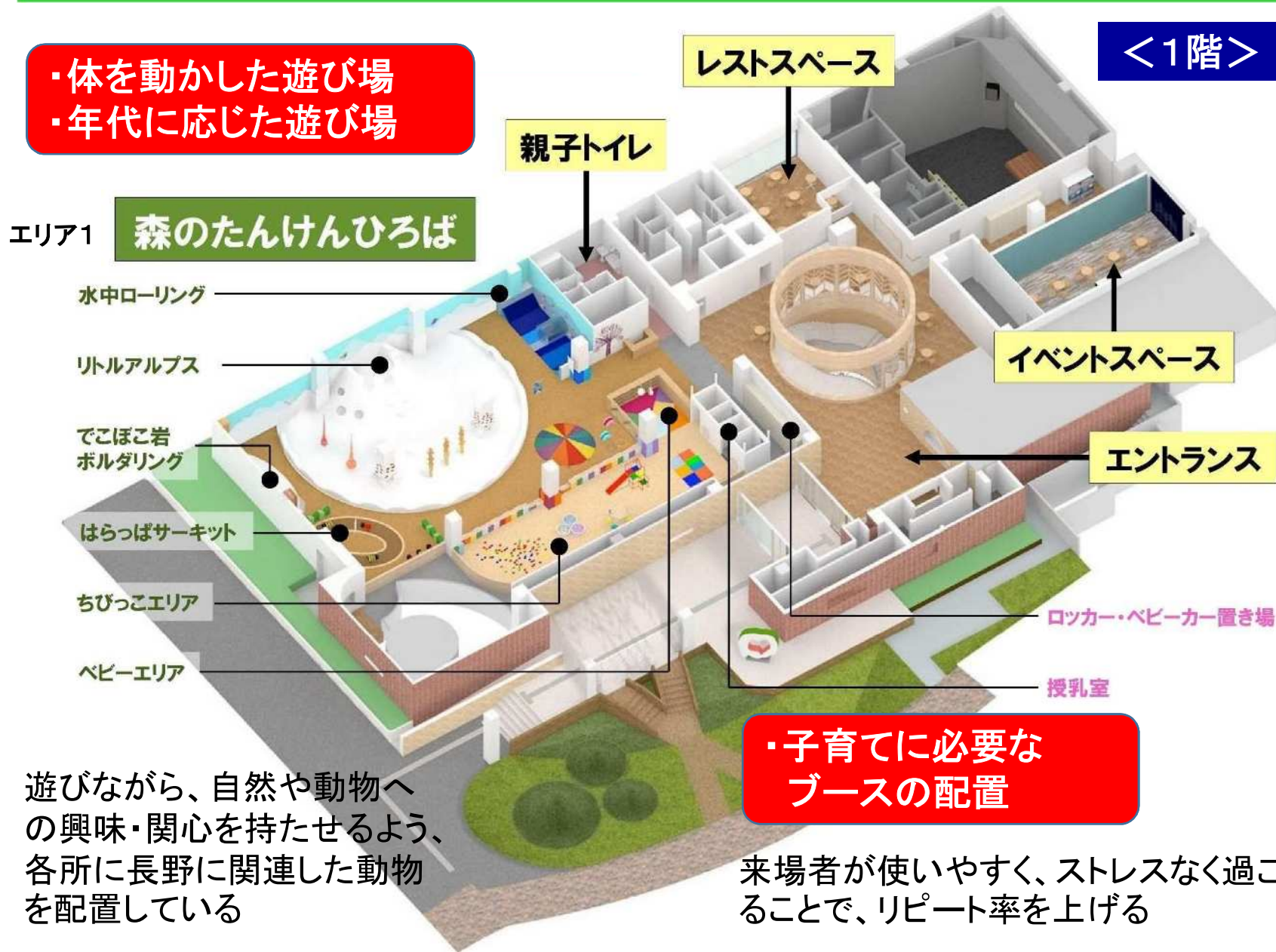
- ・文科省の36の動きや感覚統合の考え
を取り入れた心と体の発達を促す施設
- ・子育て世代に必要なブースの配置
- ・親子で楽しめる科学実験や工作体験



エリア1: 森のたんけんひろば
エリア2: 科学と創造のひろば
エリア3: 宇宙アスレチック

(仮称)ながのこども館イメージ(1)

- ・体を動かした遊び場
- ・年代に応じた遊び場



遊びながら、自然や動物への興味・関心を持たせるよう、各所に長野に関連した動物を配置している

来場者が使いやすく、ストレスなく過ごせることで、リピート率を上げる

(仮称)ながのこども館イメージ(2)

森のたんけんひろば

- ・体を動かした遊び場
- ・年代に応じた遊び場



森のたんけんひろばイメージパース (出入口側からの目線)



森のたんけんひろばイメージパース (搬出入扉側からの目線)



- ・リトルアルプスは、文科省の36の動きや、感覚統合の考え方を取り入れ、年齢に応じた発育を促す動きができる遊具であり、子どもたちそれぞれの発達に合わせて遊ぶことが可能となっている。
- ・幼児と児童の遊びエリアを明確に区分し、安全性も確保している。

(仮称)ながのこども館イメージ(3)

- ・科学、工作の体験場
- ・デジタルの活用

エリア2 科学と創造のひろば

さいさいサイエンス

るるるデジタる

とことんとんクラフト

サイエンスショー

プリズムステップ

交通パノラマ

長電トレイン

かえっこスペース

あかちゃんねんね

こころんシアター

<地下>

ギャラクシープール

コスモタワージム

木のおもちゃちゃちゃ

アップルツリー

プラネットトラック

ブック&アート

エリア3 宇宙アスレチック

- ・体を動かした遊び場
- ・光の演出

(仮称)ながのこども館イメージ(4)

科学と創造のひろば

- ・科学、工作の体験場
- ・デジタルの活用



科学と創造のひろばイメージバース



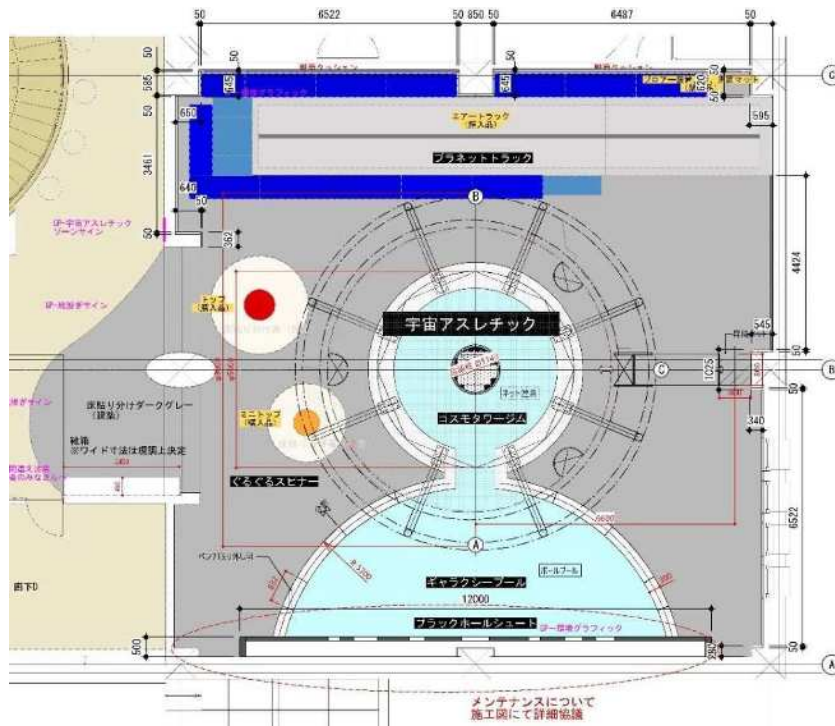
Maincraftのイメージ (城山公園の再現など)

- ・個々のエリアを閉鎖せず、それぞれの体験の様子がみえるオープンな配置
- ・科学体験や工作をとおり、コミュニケーションや試行錯誤を体験できる場
- ・るるるデジタルは、ソサエティ5.0時代を生きる力を育む取組みとして、プログラミングコンテンツの体験を仲間と一緒に創出できる場として提供

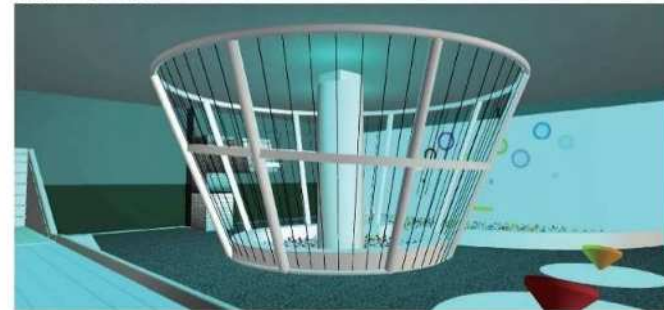
(仮称)ながのこども館イメージ(5)

宇宙アスレチック

- ・体を動かした遊び場
- ・光の演出



宇宙アスレチックイメージパース (コスモタワージムカラー照明演出例)



- ・1階の「森のたんけんひろば」と同様に、文科省の36の動きや感覚統合の考え方を取り入れた。走る、まわる、投げる、つかむ、登るなどの幼児期に身に付けたい様々な基本動作を体験することができる。
- ・科学センター時代に人気のあったボールプールは、ギャラクシープールにて継続設置

茶臼山動物園再整備事業

■ 再整備実施経過

H18年度 茶臼山動物園再整備基本構想

H21年度 「レッサーパンダの森」整備 …来園者数が約3万人増加

H25年度 「茶臼山モノレール」整備

H30年度 茶臼山動物園整備基金設立 …自主財源確保

動物園サポーター募集開始 …来園者サービスの充実・支援募集

R 3年度 「オランウータンの森」オープン

寄附金および

地方創生拠点整備交付金を活用

R 5年度 「ライオンの丘」オープン（4月）

※ 開園40周年記念

…年間を通して記念イベントを開催

R 6年度以降 猛獣舎再整備

（アムールトラ専用施設）

…学習（展示）・物販の機能を備えた複合施設として検討

■ 動物展示施設の整備手法

○展示改善効果と繁殖の必要性が高い施設から順次改修する

○立地特性（眺望・自然環境・地形）を生かした展示を行う

茶臼山動物園再整備事業 ライオンの丘

■眺望を活かしたライオン展示



丘に登るライオン



遠くの山並みを望む



お客様の近くに迫るライオン



ガラス越しに見る展示



ライオンがくつろぎ爪を研ぐ倒木



ライオンの姿をじっくりと観察

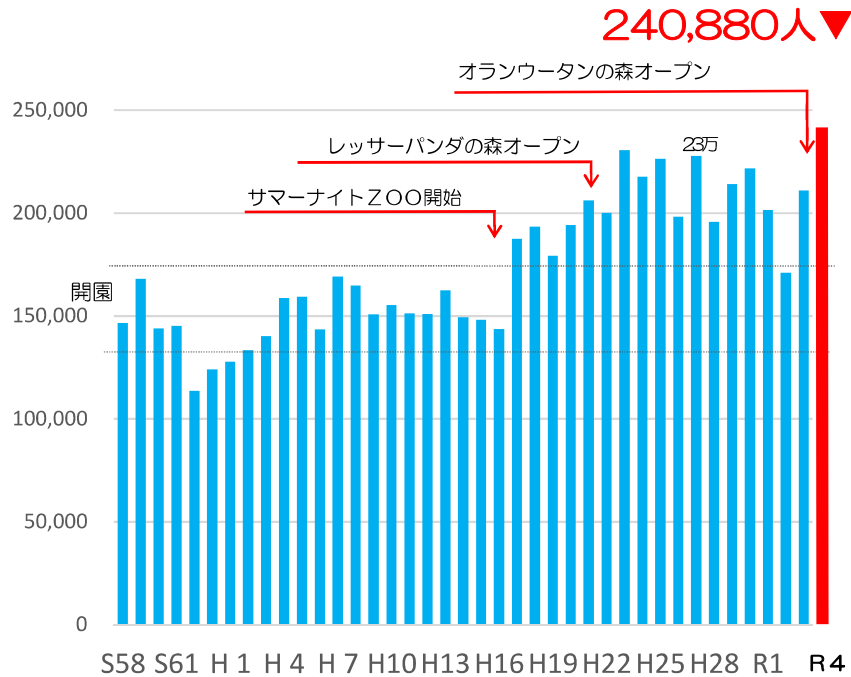
茶臼山動物園再整備事業 来園者の状況

来園者の推移

○年間来園者数：20～24万人（平成21年以降）

※ 過去最高を記録 240,880人（令和4年度）

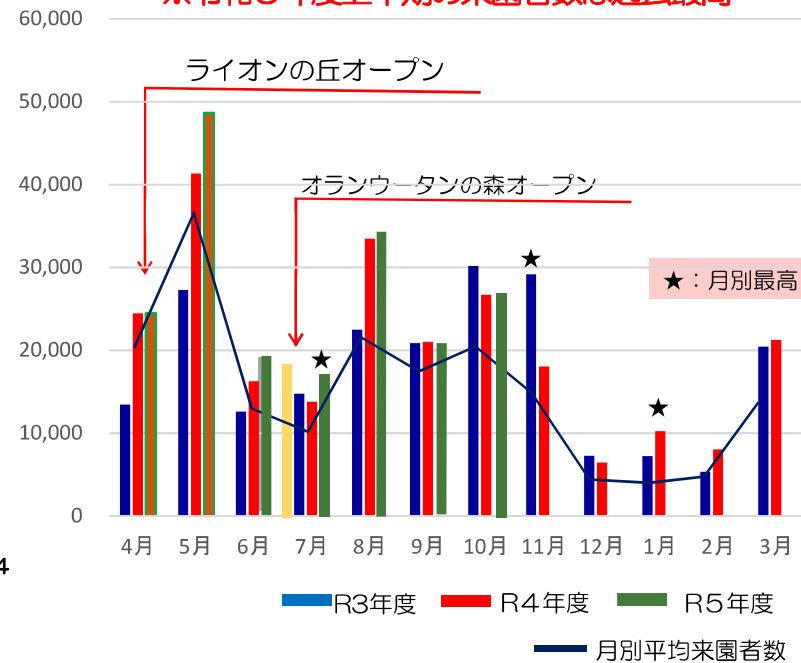
年間来園者の推移



月別来園者数の推移（令和3年度～）

※令和5年5月4・5日は9千人／日を突破

※令和5年度上半期の来園者数は過去最高



茶臼山動物園再整備事業 自主財源の確保と支援の獲得

■ 寄附募集と茶臼山動物園整備基金の設立

●長野市茶臼山動物園整備基金（平成30年8月設立）

- ・施設整備や動物の購入費用を積み立て

●茶臼山動物園サポーターの募集

○寄附の対象を明確化し支援を呼びかけ

- ・寄附が形として残る！
- ・自分たちの動物園！

○理念や活動を示し賛同をいただく

- ・茶臼山ならではの展示
- ・飼育環境の改善
- ・種の保存

○インセンティブ（報奨的特典）の付与

- ・寄附者銘板への掲示
- ・招待券
- ・サポーター企業紹介

●寄附実績

整備施設	年度	個人		企業		合計 金額（円）	備考
		件数	金額（円）	件数	金額（円）		
オランウータン	H30	253	7,438,000	16	17,162,000	24,600,000	
	R1	228	2,358,000	34	9,450,000	11,808,000	企業版ふるさと納税4件40万円含む
	計	481	9,796,000	50	26,612,000	36,408,000	
ライオントラ	R2	206	1,900,000	20	3,910,000	5,810,000	
	R3	429	4,216,000	33	11,510,000	15,726,000	企業版ふるさと納税3件65万円含む
	R4	303	2,652,000	10	7,300,000	9,952,000	企業版ふるさと納税1件20万円含む
	計	938	8,768,000	63	22,720,000	31,488,000	



個人サポーター
募集リーフレット

茶臼山動物園再整備事業 アムールトラ展示整備（現状と課題）

- ・絶滅危惧種に指定され、国際的な計画のもと繁殖に取り組んでいる
- ・飼育施設が不足し、繁殖した子を本園で飼育できない



ライオンと共有していた猛獣舎
建物や檻の老朽化が進行



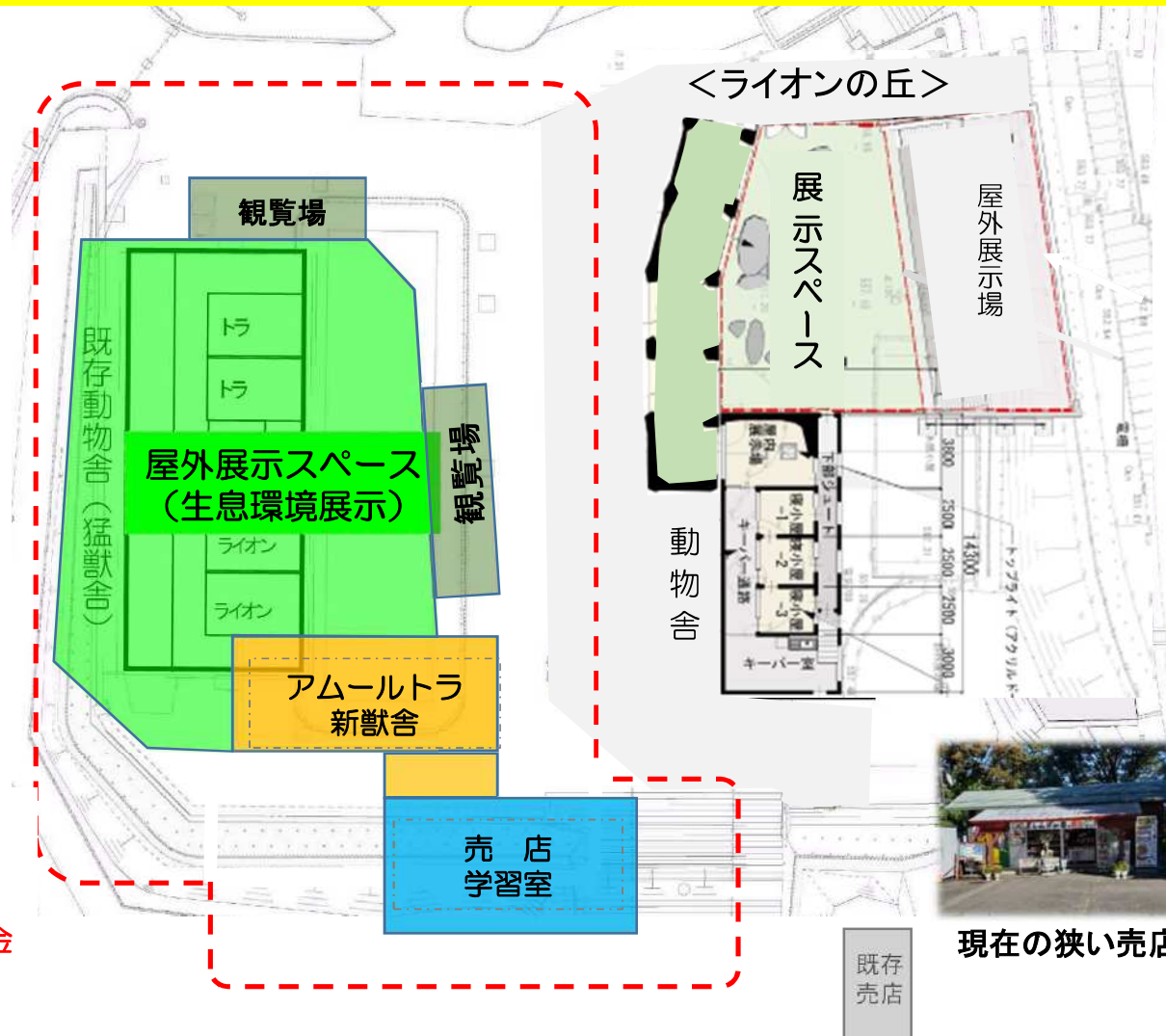
飼育スペースが不足
生まれた子たちは他の動物園へ

<アムールトラ展示整備>

学習・物販機能を含む
複合施設として整備

（財源）

- ・茶臼山動物園整備基金
- ・ふるさと応援基金
- ・デジタル田園都市国家構造交付金
（地方創生拠点タイプ）
※対象施設となるよう計画



茶臼山動物園再整備事業 アムールトラ展示整備（整備の方針）



＜アムールトラ展示イメージ＞

＜飼育展示方針＞

- 繁殖可能な施設とし、種の保存に取り組む
飼育可能頭数：2頭 → 4頭
- 樹木や水を用い森林環境を再現し
森の中を動きまわる本来の生態を展示

＜整備する機能＞

①展示機能（肉食動物 アムールトラ）

- 駆除肉を飼料として与える屠体給餌・・・地域資源の活用、課題の解決、
- 生息環境展示・・・自然環境・動物本来の生態の学習

②学習機能（休息所を兼ねた多目的学習室）

③物販機能

- 地域産農産物・ジビエ食材の販売・・・販路、消費拡大
- 動物園オリジナルグッズ販売

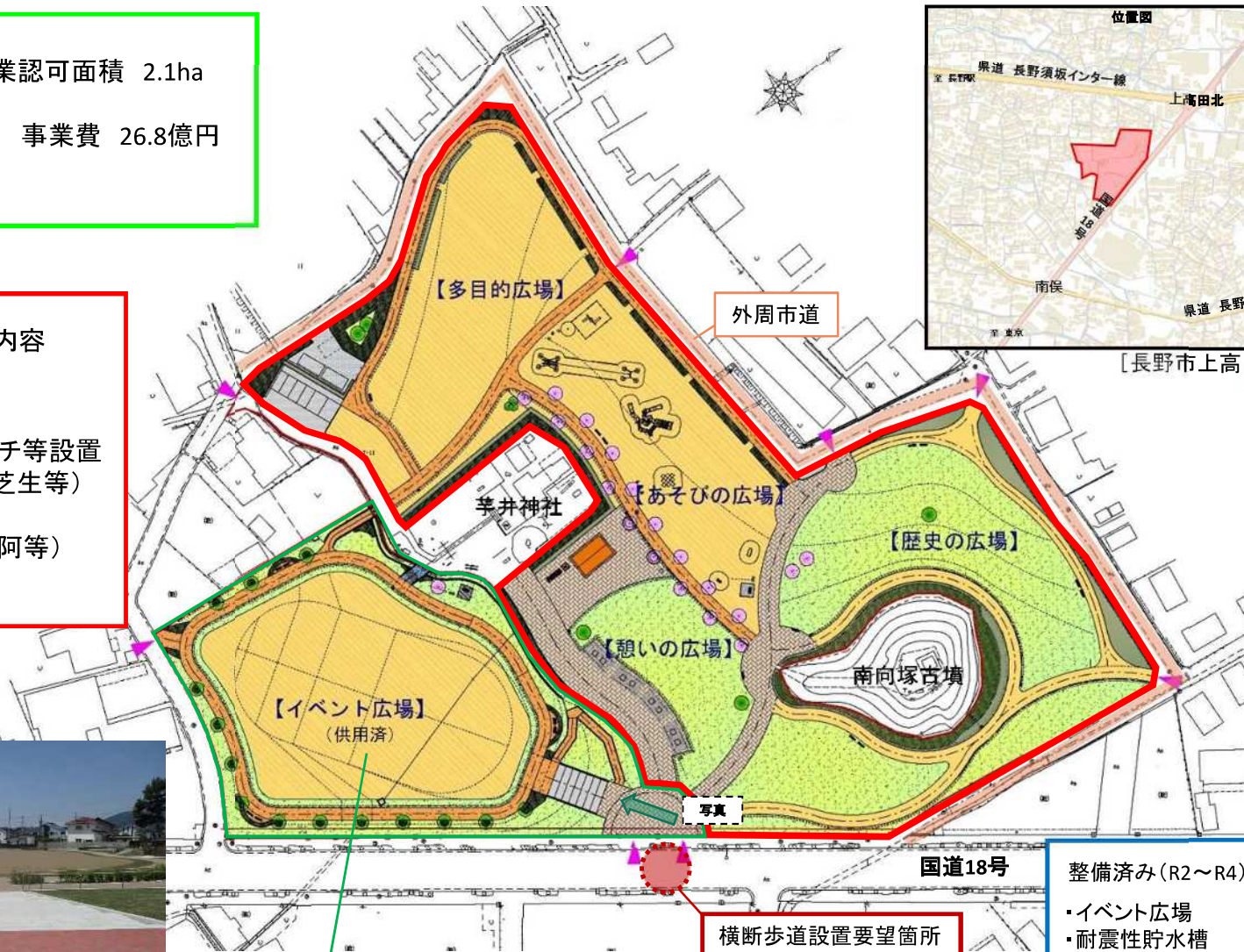
南向公園整備事業

南向公園概要

公園面積 2.4ha 事業認可面積 2.1ha
 公園種別 近隣公園
 事業認可 H23.1 事業費 26.8億円
 用地買収 H23～R5
 施設整備 R2～R5

令和5年度 工事内容

- ◇公園整備
 - ・園路広場
 - ・遊具、照明灯、ベンチ等設置
 - ・植栽(高木、低木、芝生等)
 - ・建築工事
(防災備蓄倉庫、四阿等)
- ◇外周市道整備



整備済み
(R4.10より供用開始)

整備済み(R2～R4)

- ・イベント広場
- ・耐震性貯水槽
- ・トイレ
- ・敷地造成
(イベント広場以外)
- ・外周市道の一部

兼務事業（教育委員会文化財課）

- 史跡松代城第2期整備事業
- 大室古墳群整備

写真：新御殿

依頼工事・委託

• スポーツ課

市内グラウンドオープン前整備

長野運動公園テニスコート人工芝張替工事

真島テニスコート改修工事

南長野運動公園フットボール場

実施設計業務委託

• 観光振興課

小天狗の森遊具改修工事

ほか



都市整備部 公園緑地課 建設担当